平成 27 年９月８日

各関係大学長・学部長・研究科長　殿

各関係研究所長　殿

静岡県立大学学長

鬼頭　宏　（公印略）

教授の公募について

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび静岡県立大学薬学部では、薬学科　医療薬学大講座　生体情報分子解析学分野（大学院薬学研究院兼務、博士前期課程薬科学専攻、博士後期課程薬学専攻）の教授の採用を行うことになりました。つきましては、下記要領をお含みの上ご応募いただきたく、関係各位への周知方宜しくお取り計らいくださるようお願い申し上げます。

記

１　職名　　教授

２　所属　　薬学部薬学科　医療薬学大講座　生体情報分子解析学分野
大学院薬学研究院　薬科学専攻（博士前期課程）、薬学専攻（博士後期課程）
生体情報分子解析学講座

３　資格　　博士の学位を有していること。
薬剤師免許、または医師免許を有していることが望ましい。

４　専門分野　薬物治療学、病態生化学等

５　担当科目　以下の科目を、同分野あるいは異なる分野の教員と共同して担当する。
学部：薬物療法学 I、薬物療法学 II、薬物療法学 III、臨床検査学、
遺伝子診断学、医療系薬学実習、基礎薬学・医用工学実習、教養科目
※学部全体で分担：総合薬学研究、総合薬学演習、臨床薬学演習、総合薬科学研究、
総合薬科学演習、薬局実務実習　等
大学院：生体情報分子解析学特論、先端医療薬学特論、
生体情報分子解析学特別演習・実験、薬科学特別実験、薬科学特別演習　等

６　特記事項　講座を構成する他の教員と協力して講座運営にあたり、講座配属された学生の進路・将来、大学の業務に責任をもって取り組む人材を募集する。

７　着任時期　平成 28 年４月１日（予定）

８　提出書類（用紙は A4 版を使用）

（１）　履歴書（写真を貼付し、署名または捺印）　１通
高校卒業以降の履歴を記載すること。

（２）　研究業績目録　１通

(a)原著論文　(b)総説　(c)著書　(d)その他（学会招待講演等）に分け、それぞれ現在から過去に発表年次を過去に遡って記載のこと。

（３）　主要原著論文の別刷り　各１部

10 編以内。ただし、過去 10 年間に発表した代表的なもの。最近の邦文総説がある場合には、それを主要原著論文 10 編の他に提出することが望ましい。

（４）　現在までの教育実績及び研究実績の概要（1,000 字以内にまとめたもの）　1 部

（５）　将来の教育・研究に関する抱負と展望（1,000 字以内）　1 部

（６）　研究助成金等の採択状況（代表分担の別を記載）　1 部

（７）　国際会議での活動、特許、その他特記すべき事項　1 部

（８）　応募者に対する所見をいただける方 2 名とその方々の連絡先（所属、住所、電話番号等）　1 部

※選考の過程でプレゼンテーション・面接（平成 28 年 1 月 10 日（日）または 1 月 11 日（月）を予定）をお願いする場合があります。

9　締切り期日　平成 27 年 11 月 30 日（月）正午（必着）

10　提出および問合せ先

〒422-8526　静岡市駿河区谷田５２番１号

静岡県立大学　教育研究推進部企画調整室　　海野　薫代　宛

電話　　(054) 264-5106　(事務局)

E-mail　tyous2@u-shizuoka-ken.ac.jp

注）書類は、郵送で書留とし、「生体情報分子解析学分野教授応募書類在中」と朱書きのこと。

11　その他

（１）　応募書類は、原則として返却いたしません。原著等で返却を希望される場合は、応募者の費用負担により返却しますので、返却を希望する旨を明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒又は着払い扱いの宅配便の宛名ラベルを同封してください。

（２）　提出いただいた書類は、厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって廃棄します。また、提出いただいた書類に含まれる個人情報は、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。